



# 種子が少ないレモン新品种「イエローベル」

道谷系ピラフランカ(レモン)の自然交雑実生(三倍体)から選抜し、広島県オリジナルの新品种を育成しました。樹がコンパクトで収穫しやすく、種子が少ないために果実を利用しやすいのが特徴です。

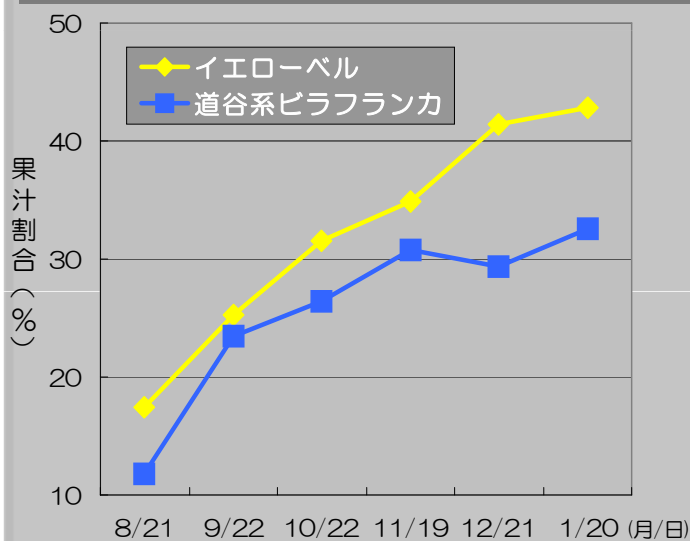
## ● 枝の節間が短く樹がコンパクト



## ● 球～卵形、果皮が滑らか



## ● 12月以降の果汁割合が高い



- 果皮が薄い
- 種子が極めて少ない
- 酸味がマイルド

表1 「イエローベル」の果実特性

品種名	横径 (mm)	果実重 (g)	果皮厚 (mm)	完全種子数	クエン酸含量 (%)
イエローベル	70	188	5.2	2.0	5.42
道谷系ピラフランカ	57	113	6.1	18.1	6.54
石田系リスボン	59	129	5.7	9.5	6.37

値は2007年12月20日, 2008年12月19日および2009年12月24日に分析した平均値

★平成24年3月23日に品種登録(第21709号)となりました。